

第66回 新潟市中学校新人大会 バドミントン競技大会 要項

1 主催

新潟市教育委員会 新潟市中学校体育連盟

2 期日

西地区 令和7年9月29日（月）
東地区 令和7年9月30日（火）

3 会場

秋葉区総合体育館（東地区・西地区とともに）

4 日程

7:30 開場、8:00 公式練習、8:20 顧問会議、8:45 開会式、9:00 試合開始 15:30 解散

5 競技種目

個人戦（単・複） ※チーム対抗戦は個人戦の順位をポイント化し、合計得点で順位を決定する。

6 参加資格

全体要項の参加資格欄を参照

7 登録人員

チーム代表 単4複4以内とする。

8 競技方法

- (1) 個人戦は、トーナメント戦により優勝を決定する。
- (2) 個人戦の3位決定戦は行わない。
- (3) チーム対抗戦は、5人以上の出場のチームを対象とし、個人戦の結果の合計得点で順位を決める。
1位・・・4点 2位・・・3点 3位・・・2点 5位・・・1点
- (4) チーム対抗戦は、合計得点が同点の場合、1位・2位・3位が複数となることもあり得る。
- (5) 個人戦について同一の選手が単と複を兼ねて出場することはできない。

9 競技規則

2025年度（公財）日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程ならびに大会運営規則による。ただし、参加選手数によっては減点ポイントでの実施もありうる。

10 申込み

(1) 申し込み方法

県中体連HPからダウンロードし、【書類】と【電子データ】の両方で申し込み。

【書類】

- ① 参加申込書（職印が必要）
- ② 指導者承認書 ※外部指導者がベンチに入る学校のみ提出。

※ 男女のチームがある学校は、男女どちらのチームか分かるようとする。

※ 郵送、新潟市内ポスト（連絡）便、直接訪問などで申し込み。

【電子データ】

- ① 参加申込書を、申込先に送信する。選手登録用データとして使用するため、誤字がないように正しい書体で作成する。

※ 件名：バド新人申込、添付ファイル名：(例)「亀田西中女子」

※校務支援システムC4thが導入されている学校はC4thで申し込み。

(2) 申し込み先

東地区 : 藤見中学校 大関 政人 宛

〒950-0026 新潟市東区小金町3-5-1

E-mail : masahito01-oosaki@city-niigata.ed.jp

TEL : 025-275-1231

西地区 : 上山中学校 長井 一央 宛

〒950-0945 新潟市中央区女池上山5-1-13

E-mail : kazuhiko01-nagai@city-niigata.ed.jp

TEL : 025-284-6166

※ 地域団体は、主たる活動拠点により中学校と同様に東西を分けます。

(3) 申し込み期日 令和7年8月21日(木) 17時必着(書類・電子データどちらも)

11 組合せ

(1) 市中体連バドミントン専門部幹事会(地域団体を含む)一任とする。

(2) 組み合わせ幹事会は、8月29日(金)9時00分より亀田西中学校で行う。

(3) 各校への連絡は、9月9日頃を目安に中体連HPにアップする。

12 表彰

個人は、単・複とも3位まで賞状、優勝者には優勝杯(持ち回り)を授与。

東地区女子のシングルス優勝者には、相沢マチ子選手より寄贈されたカップも合わせて授与。

(相沢マチ子…新潟県出身。1960~1970年代に活躍し、全英オープンのダブルスで3度の優勝を果たす。)

チーム対抗戦は、上位3チームまで賞状、優勝チームには優勝杯(持ち回り)を授与。

13 その他 (赤字は春の顧問会からの変更点)

(1) (公財)日本バドミントン協会検定ネットを使用する。シャトルについては水鳥2級検定合格球以上、3番のもの(気温等により4番への変更あり)を使用する。

シャトルが不足する可能性があるため、以下の通りシャトルを受付時に提出すること。

・各チームで2エントリーごとに1球を提出する。男女別々でカウントする。

例え、男女3エントリーずつの場合は男女それぞれ1球ずつ提出する。

男1女4エントリーの場合は男子なし、女子は2球を提出する。

・シャトルの種類はYONEXエアロセンサ700の3番とする。

(2) 競技時の服装は、上下とも(公財)日本バドミントン協会検定合格品とする。

(3) ゼッケンは20cm×30cm以内、文字高は6cm以上10cm以内とし、背中の上位にチーム名、中央部には選手名を明記すること。(春の大会に準ずる)

(4) 監督・コーチを変更する場合は「変更届」を当日の朝、受付で提出する。変更は、競技役員長(顧問校長)の承諾及び代表者会議における各校からの承認を必要とする。また本大会は新人大会であることを考慮し、組み合わせ決定後のケガや病気などによる選手変更を協議によって認める場合がある。その場合も同様の手続が必要となる(6月に行われる新潟市中学校体育大会では認められない)。ただし、コーチの追加は認められない。

(5) 本大会の結果は、来年度の新潟市中学校体育大会の組み合わせ参考資料となる。